

令和6年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

1、法人運営事業

(1) 理事会、評議員会、監査会の開催状況

| 日程 | 場所 | 会議名 | 出席 | 主な内容 |
|--------------|---------------------|------------|-------------------------|---|
| 令和6年 5/8 | オアシス センター 集会室 | 監査会 | 4人 監事 正副会長 | ○令和6年度理事の職務の遂行状況及び法人の財産状況について 正副会長が同席し、監事による監査を実施 |
| 5/27 | オアシス センター 集会室 | 理事会 | 理事 13人 監事 2人 | ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書の承認 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書の承認 [監事による監査報告] ○阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程等の 一部を改正する規程 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号) ○阿久比町社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会理事の候補者 ○阿久比町社会福祉協議会定時評議員会の招集 ○会長の職務執行状況 |
| 6/11 | オアシス センター 集会室 | 定時 評議員会 | 評議員 26人 監事 2人 | ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書の承認 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書の承認 [監事による監査報告] ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号) ○阿久比町社会福祉協議会理事の選任 |
| 7/16 | | 理事会 | 理事 11人 監事 2人 書面決議 | ○阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程等の一部 を改正する規程 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の招集 |
| 7/23 | | 評議員会 | 評議員 31人 書面決議 | ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 |
| 12/2 | オアシス センター 集会室 | 理事会 | 理事 12人 監事 2人 | ○地域包括支援センター事業等の受託 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会定款の変更 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第3号) ○阿久比町指定介護予防支援事業所運営規程の制定 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の招集 |
| 12/10 | オアシス センター 集会室 | 評議員会 | 評議員 23人 | ○地域包括支援センター事業等の受託 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会定款の変更 ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第3号) |
| 令和7年 3/13 | オアシス センター 集会室 | 理事会 | 理事 15人 監事 1人 | ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第4号) ○阿久比町社会福祉協議会経理規程の改正 ○阿久比町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の改正 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会職員給与規程の改正 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会パートタイム職員就業規 則及び社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会定年退職者再雇用 職員就業規則の改正 ○改正育児・介護休業法に伴う関連規程の整理 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会職員就業規則の改正 ○令和7年度阿久比町社会福祉協議会事業計画 |

| | | | | |
|------|-------------|------|---------------------------|---|
| | | | | <ul style="list-style-type: none"> ○令和7年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和7年度福祉基金に係る資金運用計画の承認 ○役員等賠償責任保険契約 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催 ○会長の職務の執行状況 ○令和6年度会員募集実績報告 ○令和6年度赤い羽根共同募金実績報告 |
| 3/25 | オアシスセンター集会室 | 評議員会 | 評議員 23 人 | <ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第4号) ○令和7年度阿久比町社会福祉協議会事業計画 ○令和7年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和6年度会員募集実績報告 ○令和6年度赤い羽根共同募金実績報告 |
| 3/31 | | 理事会 | 理事 15 人 監事 2 人 書面決議 | <ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第5号) ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 |
| 3/31 | | 評議員会 | 評議員 31 人 書面決議 | <ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算(第5号) |

評議員選任・解任委員会の開催状況

| 日程 | 場 所 | 出席 | 主 な 内 容 |
|------|-------------|-----|--|
| 5/27 | オアシスセンター集会室 | 6 人 | <ul style="list-style-type: none"> ○評議員の解任7人 行政協力員会4人、子ども会連絡協議会1人、精神障害者家族会1人、小中学校長会1人 ○評議員の選任7人 行政協力員会4人、子ども会連絡協議会1人、精神障害者家族会1人、小中学校長会1人 |

月例会

社協の運営について正副会長と事務局で、月1回の運営協議を行いました。

開催 4/16、5/13、6/13、7/12、8/16、9/13、10/17、11/15、12/17、1/15、2/14、3/3(臨時)
3/17

(2) 福祉サービス苦情解決体制の整備

阿久比町社協が行う福祉サービスへの苦情解決に対応するため、苦情解決責任者(事務局長)、苦情受付担当者(係長)、第三者委員(監事)を設置し、愛知県社協運営適正化委員会が開催する研修会に参加しました。

○令和6年度社会福祉事業者による苦情解決制度「苦情受付担当者研修会」

日 程 令和6年10月9日13:00~16:30

主 催 者 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会

参 加 者 守口晶三

内 容 説 明 「社会福祉事業における苦情解決制度について」

講 師 愛知県社会福祉協議会 運営適正化委員会

講 義 ① 「実践から学ぶ苦情対応」

講 師 愛知県知的障害者福祉協会 会長 阪田征彦氏

講 義 ② 「精神障害者とのかかわり方ー心理職の立場からー」

講 師 愛知県臨床心理士会 医療保険領域部会 代議員 酒井玲子氏

○令和6年度社会福祉事業者による苦情解決制度「苦情解決責任者等研修会」

日 程 令和7年1月29日13:00~16:30(参加方法 ZOOM)

主 催 者 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会

参 加 者 横江貞儀

内 容 講 義 「社会福祉施設・事業所における苦情のとらえ方と運営責任」

講 師 愛知県知的障害者福祉協会 会長 阪田征彦氏

事例報告 【障害者分野】

報 告 者 社会福祉法人ひまわり福祉会

障害者支援施設 ひまわりの風 施設長 杉本 都氏

事例報告 【保育分野】

報 告 者 社会福祉法人明照保育園 幼保連携型認定こども園明照保育園

施設長 中島章裕氏

(3) 虐待防止等の体制整備

虐待防止、身体拘束禁止、感染症対策、災害対策に対応する社会福祉協議会の体制整備を進めました。

虐待・身体拘束・感染症に対する研修を行いました。

また、災害時に早急に事業実施の復旧が図れるよう「業務継続計画」(BCP)を整備し、訓練を実施しました。

(4) 職員の資質向上

愛知県社会福祉協議会等の各種研修会へ担当の職員が参加しました。参加した内容は、職場内で共有し、職員全体の知識向上を図りました。

(5) 諸規程の整備

令和6年度は、以下の規程の一部改正及び新たに制定をしました。

○阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程等の一部を改正する規程

○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会定款の変更

○阿久比町指定介護予防支援事業所運営規程の制定

○阿久比町指定居宅介護支援事業所運営規程等の一部を改正する規程

○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会経理規程の改正

○阿久比町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の改正

○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会職員給与規程の改正

○社会福祉法人パートタイム職員就業規則及び社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会定年退職退職者再雇用職員就業規則の改正

○改正育児・介護休業法に伴う関連規程の整理

○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会職員就業規則の改正

2、地域福祉推進事業

(1) 社協会員の加入状況（合計件数は、特別から施設会員までの合計）

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

| | 令和6年度実績 | | 令和5年度実績 | | 前年対比 (会費) |
|------|------------|-----------|------------|-----------|--------------|
| 特別会員 | 295,000円 | (59口) 56件 | 315,000円 | (63口) 60件 | -6.4% |
| 賛助会員 | 644,000円 | 322件 | 680,000円 | 340件 | -5.3% |
| 一般会員 | 3,134,061円 | 6,267件 | 3,093,800円 | 6,183件 | +1.3% |
| 団体会員 | 180,000円 | 60件 | 204,000円 | 68件 | -11.8% |
| 施設会員 | 10,000円 | 5件 | 10,000円 | 5件 | ±0.0% |
| 合計 | 4,263,061円 | 6,645件 | 4,302,800円 | 6,656件 | -1.0% |

(2) 地域いきいき福祉活動事業の状況

行政区（地区）を単位とした支え合い活動や見守り活動及び地域支援活動を実施している団体へ、助成金の交付と職員による活動支援を行いました。

1つの活動に30,000円、2つ以上の活動に上限60,000円まで助成しました。

令和6年度は、新規で萩地区に支え合い（サロン）が立ち上がりました。

| 実施地区 | 実施主体 | 支え合い (サロン) | 見守り (訪問) | 地域支援 (独自) | 新規 立ち上げ | 助成額 (円) |
|-------|----------------|---------------|-------------|--------------|------------|------------|
| 萩 | サロン萩 | ◎ | | | ◎ | 60,000 |
| 宮津 | 宮津ふれあいサロン | ○ | | | | 30,000 |
| 宮津 | 宮津長寿会友愛部会 | | ○ | | | 30,000 |
| 宮津団地 | 宮津団地ふくしの会 | ○ | ○ | | | 60,000 |
| 宮津山田 | 宮津山田達者会 | ○ | ○ | ○ | | 60,000 |
| 福住 | 福住ふくしの会 | ○ | | ○ | | 60,000 |
| 福住園高台 | 福住園高台友愛クラブ | ○ | | ○ | | 34,000 |
| 高根台 | 高根台自治会友愛委員会 | ○ | ○ | ○ | | 60,000 |
| 白沢 | 白沢福祉の会 | ○ | | | | 30,000 |
| 白沢台 | 白沢台よりそい会 | ○ | ○ | ○ | | 60,000 |
| 草木 | 草木サロンひだまり | ○ | | | | 30,000 |
| 坂部 | いきいきクラブ坂部長寿会 | ○ | ○ | ○ | | 60,000 |
| 卯之山 | 卯之山ふれあい会 | ○ | | | | 30,000 |
| 阿久比団地 | 阿久比団地小地域福祉みなみ風 | ○ | ○ | ○ | | 40,000 |
| 阿久比 | へいのみやの会 | ○ | | | | 30,000 |
| 椋岡 | むくむくサロン運営委員会 | ○ | | | | 30,000 |
| 矢口 | 矢口いきいきクラブ | ○ | | | | 30,000 |
| 植 | 植あいあい会 | ○ | ○ | | | 60,000 |
| 大古根 | 大古根ふれあい会 | ○ | ○ | | | 60,000 |

※：金額は申請団体の希望額 ◎：令和6年度立ち上げ

合計 854,000円

(3) 車いす貸し出し事業 () 内は、前年度数

| 事業名・場所 | 日程 | 件数 | 内 容 |
|----------|----|---------------|---|
| 車いす貸出し事業 | 通年 | 119件 (77件) | 社協が実施する福祉サービスを紹介するチラシを配布し、高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。 |

(4) 福祉相談活動 () 内は、前年度数

住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し、相談の対応に努めました。

| 事業名・場所 | 日程 | 件数 | 内 容 | | | | |
|--------|----|---------------|-----|-------|--------|---------|---------|
| 福祉相談活動 | 通年 | 115件 (82件) | 区分 | 送 迎 | 貸 付 | ケアマネジャー | ヘルパー |
| | | | 件数 | 8 (1) | 11 (0) | 3 (2) | 0 (0) |
| | | | 区分 | 日常生活 | ひきこもり | 食品支援 | その他 |
| | | | 件数 | 0 (2) | 4 (2) | 48 (35) | 41 (40) |

※ 1回の相談で、2区分の方もみえます

(5) 愛知県社会福祉大会の参加 () 内は、前年度数

| 事業名・場所 | 日程 | 件数 | 内 容 |
|------------------------------------|------|----------------|---|
| 第72回 愛知県社会福祉大会 (トर्फインズアリーナ) | 1/23 | 参加0人 (参加0人) | 令和6年度は、1名の方が表彰を受けました。 愛知県社会福祉協議会会長感謝状 評議員 瀧塚 政明様 令和7年3月25日 評議員会で大村会長より伝達表彰しました。 |

(6) 第2次阿久比町地域福祉計画推進事業【町受託事業】

○重点施策1「孤立なく、つながる安心」企画

社会的に孤立している人についての啓発活動の一環として、不登校・ひきこもり当事者家族を対象に、不登校・ひきこもり当事者家族の仲間づくりを目的とした「不登校・ひきこもり家族情報交換会」を開催しました。

① 孤立なく、つながる安心ネットワーク会議

日 時 令和6年6月27日(木) 13:30~15:30

令和7年2月20日(木) 10:00~12:00

場 所 6月27日 中央公民館 201

2月20日 中央公民館 201

内 容 孤立なく、つながる安心企画の検討

② 不登校・ひきこもりについてのお悩みお話し会

日 時 令和6年9月7日(土) 10:00~12:00

場 所 中央公民館 201

内 容 不登校・ひきこもり状態にある家族からの悩みなどについて情報交換等を行いました。

講 師 愛知教育大学 心理相談室 准教授 安藤久美子氏

参加者 7人

◎当事者の話し合いの場「不登校・ひきこもりについてのお悩みお話し会」
⇒精神障害者等居場所事業で実施。

- | | | | |
|-----|---------------|-------------|-------|
| 1回目 | 令和6年11月28日(木) | 10:30~12:00 | 参加者8名 |
| 2回目 | 令和7年1月23日(木) | 10:30~12:00 | 参加者8名 |
| 3回目 | 令和7年3月27日(木) | 10:30~12:00 | 参加者7名 |

○重点施策2「次世代につながる地域づくり」企画

3層(行政区)を基盤とした次世代につながる地域づくりのための交流や支え合い活動を推進しました。

① 次世代につながる地域づくりネットワーク会議

- | | | |
|----|--------------------|----------------|
| 日時 | 令和6年7月11日(水) | 10:00~12:00 |
| | 令和7年1月31日(金) | 14:00~16:00 |
| 場所 | 7月11日 | 中央公民館201 |
| | 1月31日 | 阿久比町役場1階会議室101 |
| 内容 | 次世代につながる地域づくり企画の検討 | |

○重点施策3「パートナーシップでつながる担い手づくり」企画

楽しく興味が惹かれるような「きっかけ」となる講座の開催や既存の事業を利用した新たな担い手育成支援をしました。

① パートナーシップでつながる担い手づくりネットワーク会議

- | | | |
|----|--------------------------|----------------|
| 日時 | 令和6年6月25日(火) | 10:00~11:30 |
| | 令和6年11月20日(水) | 14:00~15:30 |
| | 令和7年3月19日(水) | 10:00~11:30 |
| 場所 | 6月25日 | 中央公民館301 |
| | 11月20日 | 阿久比町役場1階101会議室 |
| | 3月19日 | 阿久比町役場1階101会議室 |
| 内容 | パートナーシップでつながる担い手づくり企画の検討 | |

② ボランティア相談会

- | | | |
|-----|---|-------------|
| 日時 | 令和7年1月26日(日) | 10:30~15:00 |
| 場所 | 阿久比町立中央公民館 | |
| 内容 | ボランティアフェスティバルと同時にボランティア相談会を実施し、担い手確保を図りました。 | |
| 相談者 | 4人 | |

③ はじめての発酵ごはん

- | | | |
|-----|--|------------|
| 日時 | 令和6年9月9日(月) | 9:00~14:00 |
| 場所 | オアシスセンター2階 | |
| 内容 | 30代~60代の女性を対象に、これまで地域活動に参加することがなかった世代の参加のきっかけづくりと仲間づくりを目的に、「はじめての発酵ごはん」を開催しました | |
| 講師 | 知多半島料理研究家 forest-table 塩谷明代氏 | |
| 参加者 | 16人 | |

④ あぐいの“まちライター”講座

日時 令和7年3月8日（土）10：00～12：00

場所 阿久比町勤労福祉センター（エスペランス丸山）

内容 地域活動や阿久比の魅力を発信する担い手を育成することを目的に住んでいる地域の文化・歴史・行事などをデジタル媒体を使用し、文章の書き方のコツ等を学び、地域での広報者（まちライター）を養成しました。

講師 山田有真氏

参加者 13人

3、ボランティアセンター活動事業

1、ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター運営委員会

社協の理事・評議員・民生委員・福祉施設関係者で構成するボランティア運営委員会を実施した。

| | | |
|------|-----------------|---------------------|
| 3/25 | オアシスセンター 集会室 | 令和6年度事業報告、令和7年度事業計画 |
|------|-----------------|---------------------|

(2) ボランティア相談の状況 () は前年度実績

| 相談件数 | 相談内容の内訳 | | |
|---------|------------|------------|--------|
| | ボランティアをしたい | ボランティアを求める | 相談・照会 |
| 7人(14人) | 5人(3人) | 0人(5人) | 2人(6人) |

(3) ボランティア登録状況 () は前年度実績

| ボランティアセンター登録(令和6年3月) | | | ボランティア 活動保険加入状況 | ボランティア行事用保険 加入状況 |
|------------------------|--------------|----------------|--------------------|---------------------|
| 団体 | 個人 | 計 | | |
| 34団体557人 (34団体589人) | 30人 (23人) | 587人 (612人) | 740人 (732人) | 130件 (128件) |

(4) ボランティア団体への助成状況

ボランティア団体に対して活動支援のため、14団体に助成を行いました。

| | |
|--------------|---|
| 助成要件 7項目 | (1) ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの団体であること (2) ボランティアグループの会員は、概ね5人以上の団体であること (3) ボランティアグループの活動は、主に阿久比町内で活動する団体であること (4) ボランティアグループの活動実績期間は、1年以上である団体であること (5) ボランティアグループの活動費用として愛知県、阿久比町等から活動助成金を受けていない団体であること (6) ボランティアグループは、企業、学校等に所属していない団体であること (7) その他法人の会長が、助成金の交付の必要があると認める団体であること |
| 助成団体 14団体 | ①手話サークルもちっこ ②防災ボランティアあぐい ③矢勝川の環境を守る会 ④あぐいふるさとガイド ⑤子育て支援グループむぎ・むぎ ⑥ハッピーマジック ⑦おもちゃ病院あぐい ⑧えいび学び〜ず ⑨ごんげん山保存会 ⑩Bloom ⑪あぐい地域ねこの会 ⑫板山高根湿地環境ボランティア観察保存会 ⑬どんぼちクラブ ⑭#こころぐ |

(5) 精神障がい者等居場所事業「さざなみカフェ、不登校・ひきこもりお悩みお話し会」

精神障がい者等居場所事業として、「さざなみカフェ」「不登校・ひきこもりお悩みお話し会」を実施しました。

精神障がい者等当事者やその家族を対象としたお話し会「さざなみカフェ」

日時 R6. 8/22、10/24、12/26 R7. 2/27 いずれも 14:30～15:30

不登校・ひきこもり状態にある家族を対象とした「不登校・ひきこもりお悩みお話し会」

日時 R6. 11/28、R7. 1/23、3/27 いずれも 10:00～12:00

(6) 福祉実践教室 参加者のべ数 716人 ()は前年度実績

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、体験を通して福祉への理解を図りました。

| | | |
|------------|-------------|--|
| 6/6 | オアシスセンター集会室 | 福祉実践教室担当者会議 町内4小学校 参加 (中学校のみ6/17) |
| 9/12 | 阿久比中学校 | 車いす、手話4クラス、点字、ガイドヘルプ、精神障がい者理解、認知症サポーター養成講座、妊婦疑似体験、高齢者疑似体験、発達障がい理解、避難所運営疑似体験 参加者 1年生 351人 (1年生 363人) |
| 9/17 | 英比小学校 | 手話2クラス・点字・ガイドヘルプ・高齢者疑似体験 参加者 4年生 140人 (4年生 144人) |
| 10/1 | 草木小学校 | 車いす・見えない障がい(発達障がい理解)・ガイドヘルプ 参加者 4年生 39人 (4年生 43人) |
| 10/24 | 南部小学校 | 車いす、手話、ガイドヘルプ、点字、認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 55人 (4年生 66人) |
| R7 1/23 | 東部小学校 | 車いす、手話、点字、認知症サポーター養成講座、ガイドヘルプ 参加者 4年生 131人 (4年生 156人) |

(7) 災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座 参加者 21人

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い、災害ボランティアコーディネーターの人材育成を図りました。

| | | |
|--------------------------|---------------|---|
| 10/19 ～ 1/25 4回 | 東浦町 福祉センター | 10/19「阿久比町・東浦町みんなで「防災」 ～今、私たちができること」 講師 港防災センター 近藤ひろ子氏 「災害・防災の基本知識と家具転倒防止」 講師 たくみ設計 鈴木 啓之氏 11/23「地域を知る災害図上訓練 (DIG)」 講師 東浦防災ネット 「自主防災会活動活性化演習」 講師 防災ボランティアあぐい 12/21「避難所資機材の説明・体験と応急手当」 講師 両町職員、両町ボランティア 「避難所運営訓練 (HUG)」 講師 東浦防災ネット 1/25「災害ボランティアセンターの概要」 講師 認定NPO法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏 「災害ボランティアセンター設置模擬訓練」 |
|--------------------------|---------------|---|

| | | |
|--|--|--|
| | | 講師 認定NPO 法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏 主催 東浦町・東浦町社協、阿久比町・阿久比町社協 協力 東浦防災ネット、防災ボランティアあぐい |
|--|--|--|

(8) ボランティア入門講座の開催【町受託事業】（ ）は前年度実績

ボランティア活動への関心を高めるため、ボランティア活動を始めるきっかけとなる入門講座を開催しました。

| | | | |
|----|------|----------|-----------------|
| R7 | 3/17 | オアシスセンター | 音訳の基本について |
| | 3/18 | 2階機能訓練室 | 講師 音訳指導員 二宮一二三氏 |
| | 3/24 | | 参加数 11人(4人) |

(9) 第17回阿久比町ボランティア交流会【町受託事業】

ボランティアグループ同士の交流、町民への啓発活動の一環として、阿久比町ボランティア交流会を開催しました。

| | | | |
|----|------|------------------|---|
| R7 | 1/26 | 阿久比町立 中央公民館全館 | 第17回阿久比町ボランティア交流会 参加者 約300人 参加団体 15団体 併催 子ども食堂ぽかぽか、おもちゃ病院あぐい あぐい地域ねこの会猫の譲渡会 |
|----|------|------------------|---|

(10) サマーボランティアスクール【町受託事業】

夏休みに高校生が施設でボランティアを体験し、福祉への理解を図りました。

| | | |
|------|----------------|-----------|
| 7/29 | もちの木園ふれあい体験 | 阿久比高校生 2人 |
| 7/30 | ハーブゆいまあるふれあい体験 | 阿久比高校生 2人 |
| 7/31 | 福住苑ふれあい体験 | 阿久比高校生 4人 |
| 8/1 | 阿久比一期一会荘ふれあい体験 | 阿久比高校生 3人 |
| 8/2 | いっぽふれあい体験 | 阿久比高校生 4人 |

(11) 声の広報

「声の広報ボランティアあいうえお」の協力で、町や社協の広報をCDに音訳し「声の広報」として、視覚障がいの方(3名)に情報提供をしました。

- ・広報あぐい 月2回発行(1月、5月、8月は月1回の合併号)
- ・あぐいの福祉 年4回発行(1月、5月、8月、10月)

(12) 手話奉仕員養成講座入門編

| | | |
|------------------------|---------------------|--|
| 9/3 ～ R7 1/21 | オアシスセンター 2階機能訓練室 | 手話奉仕員養成講座入門編 全20回 手話奉仕員養成講座入門編を開催し、手話の技術の習得と聴覚障がい者についての理解を図ることを目的として行いました。受講者14人(修了12人) |
|------------------------|---------------------|--|

(13) ボランティア情報の提供

社会福祉協議会広報にボランティア情報を掲載しました。「あぐいグイグイネット」では、ボランティアグループや町民活動団体など、まちづくりに関わっている活動のイベント・講座・募集情報を掲載しました。また、「スポットあぐい」では、気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースを紹介しました。

| | | |
|------|--------|---|
| 145号 | 5/1 | ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険 おもちゃ病院あぐい |
| 146号 | 8/1 | 能登半島地震被災地報告、手話奉仕員養成講座 精神障がい者家族会、さざなみカフェ |
| 147号 | 10/1 | サマーボランティアスクール感想、あぐいカードゲーム交流会 デンソー阿久比製作所様海外衣料回収事業中止 |
| 148号 | R7 1/1 | あつまれ！ボランティアフェスティバル、NPO法人ルームパレット |

4、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会、民生委員児童委員協議会等の協力で共同募金運動を実施しました。また、1～3月でテーマ型募金として、「心のお悩み無料相談室事業」をテーマに実施しました。

| | 令和6年度実績 | 令和5年度実績 | 前年対比 |
|------|------------|------------|--------|
| 戸別募金 | 3,077,540円 | 3,111,776円 | -1.1% |
| 法人募金 | 591,000円 | 601,500円 | -1.7% |
| 職域募金 | 148,579円 | 168,029円 | -11.6% |
| 学校募金 | 80,187円 | 95,980円 | -16.5% |
| 街頭募金 | 161,617円 | 107,371円 | +50.5% |
| その他 | 13,694円 | 19,008円 | -28.0% |
| テーマ別 | 4,046円 | 4,189円 | -3.4% |
| 合計 | 4,076,663円 | 4,107,853円 | -0.8% |

(1) 共同募金の老人福祉活動 () 内は前年度実績

| | | |
|-------------------------------|-----|---|
| 令和6年度 みんなの敬老会 (アグピアホール) | 9/8 | 町いきいきクラブ連合会が町より委託を設け、みんなの敬老会事業を計画しました。令和6年度に100歳になられる6人へ案内し、当日は、2人の方が出席されました。 式典後、阿久比騰のよさこいと、阿久比中学校吹奏楽部の演奏の出し物が行われました。 参加された方々には、共同募金の配分金で購入した記念品を配布しました。参加者：351人 |
| いきいきクラブ 連合会支援活動 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 50クラブ 2,918人 (58クラブ 3,314人) |

(2) 共同募金の障がい児・者福祉活動 () 内は前年度実績

| | | |
|--|-------|---|
| 第44回障がい者大運動会 ～阿久比みんなスポーツデー～ (スポーツ村陸上競技場) | 10/19 | 身体障害者福祉会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会が主催し、もちの木園、アンカレッジが参加して、日本福祉大学生、民生委員児童委員「障がい者部会」、町内の放課後等デイサービスの協力で、7/23の打合せを経て、運動会を実施しました。 1/9には反省会を行い、来年度に向け協議しました。 約100人 (約100人) |
|--|-------|---|

| | | | | | | | | | | | |
|--|------|--|---|---|---|----|---|---|----|----|----|
| 心の相談事業 (オアシスセンター会議室) 第3火曜日 14:00~16:00 (1回45分) | 通年 | 大人のひきこもりや発達障がいなどで悩まれている家族等を対象に、臨床心理士による相談を行いました。 | | | | | | | | | |
| | | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | 利用数 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | | 月 | 1 | 2 | 3 | 計 | | | | | |
| | | 利用数 | 2 | 2 | 1 | 19 | | | | | |
| | | 利用者 19人 のべ利用数 24人 臨床心理士 愛知教育大学心理相談室准教授 安藤久美子氏 | | | | | | | | | |
| 手をつなぐ育成会クリスマス会プレゼント事業 | 12/8 | 手をつなぐ育成会主催のクリスマス会の参加者へプレゼントを渡しました。 95人 (95人) | | | | | | | | | |
| 身体障害者福祉会支援活動 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 69人 (75人) | | | | | | | | | |
| 手をつなぐ育成会支援活動 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 27人 (27人) | | | | | | | | | |
| 精神障害者家族会支援活動 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 8人 (8人) | | | | | | | | | |

(3) 共同募金の児童・青少年福祉活動 () 内は前年度実績

| | | | | | | | | | | | |
|---------------|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 福祉協力校活動推進事業 | 通年 | 東部小学校、英比小学校、草木小学校、南部小学校、阿久比中学校、阿久比高校へ福祉教育の支援・助成を行いました。 | | | | | | | | | |
| 子ども会連絡協議会支援活動 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ 1,533人 (24クラブ 1,682人) | | | | | | | | | |

(4) 共同募金の母子・父子福祉活動 () 内は前年度実績

| | | | | | | | | | | | |
|----------------|------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 一人親家庭レクリエーション会 | 8/18 | 夏休み、町内の一人親家庭(母子・父子家庭)を対象に日帰りバス旅行を企画しました。 行先:海遊館 34人 (27人) | | | | | | | | | |
| 母子寡婦福祉会支援活動 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 48人 (46人) | | | | | | | | | |

(5) 共同募金の福祉育成・援助活動 () 内は前年度実績

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|
| 送迎サービス | 通年 | 移動に車いすが必要な方の外出支援のため、車いすごと乗れる福祉車両の貸出と運転ボランティアの派遣を調整しました。 | | | | | | | | | | | |
| ●令和6年度利用状況 月平均利用 4.4回 (3.9回) ボラ…ボランティア送迎 | | | | | | | | | | | | | |
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
| ボラ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 貸出 | 2 | 9 | 3 | 5 | 5 | 6 | 6 | 4 | 4 | 2 | 3 | 4 | 53 |
| 合計 | 2 | 9 | 3 | 5 | 5 | 6 | 6 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 53 |
| 利用者登録者 37人 (29人)、ボランティア登録者 6人 (6人) 利用者: 9人 | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|------------------------------|-------|--|
| 遺族会支援活動事業 | 通年 | 活動支援と活動費を助成しました。 60人(62人) |
| ホームページによる情報発信 | 通年 | 社協活動やボランティア活動の情報をホームページより発信し、スマートフォンやタブレットからも容易に情報が検索できるようにしました。 |
| 移送支援事業の実施 | 通年 | 移動手段のない高齢者の送迎に協力しました。 ①送迎ボランティアの協力で、草木宅老所の利用者を毎週金曜日に送迎しました。 ②健康介護課が実施した買い物支援“でかけエール”で、移送車に同乗し、送迎の手伝いをしました。 |
| 虐待防止・身体拘束適正化・感染症予防研修 | 数回 | 虐待防止・身体拘束適正化、感染症予防の研修を実施しました。 虐待防止 4/5、6/10 身体拘束適正化 11/26 感染症予防 7/31 |
| 令和6年度阿久比町社会福祉大会 (アグピアホール) | 12/14 | 阿久比町社会福祉大会を行い、社会福祉協議会功労者10年表彰、高額寄付者の感謝及び優良児童生徒の表彰を行いました。 また、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者の伝達表彰も行いました。 式典後、映画「老後の資金がありません」を上映しました。 人生100年時代の現代日本が抱えるお金の問題をテーマとした内容でした。 【表彰】 ○阿久比町社会福祉協議会功労者表彰 ・佐治浩功様 (評議員) ○阿久比町社会福祉協議会会長感謝 【個人の部】 ・匿名 ・匿名 【団体の部】 ・ユニー(株) ピアゴ阿久比北店 ○優良児童生徒表彰 ・小山心優様 (東部小学校) ・窪田隆之介様 (英比小学校) ・竹内晴哉様 (草木小学校) ・山本茉奈様 (南部小学校) ・藤村光起様 (阿久比中学校) ○赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞 【書道の部】 ・力 優樹様 (阿久比中学校) 特賞 ・河上茉愛様 (東部小学校) 佳作 ・田中歩 様 (東部小学校) 佳作 ・林 洸樹様 (英比小学校) 佳作 ・小野寺浩様 (草木小学校) 佳作 ・新美心陽様 (南部小学校) 佳作 ・袈川あい様 (阿久比中学校) 佳作 |

| | | |
|--|--|---|
| | | <p>【ポスターの部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上華菜様 (東部小学校) 佳 作 ・太田美桜様 (英比小学校) 佳 作 ・近藤なな様 (英比小学校) 佳 作 ・竹内詩葉様 (草木小学校) 佳 作 ・皆川茉耶様 (草木小学校) 佳 作 ・田原夢栴様 (南部小学校) 佳 作 ・岡戸梨緒奈様 (阿久比中学校) 佳 作 <p>【映画上映】</p> <p>題名 老後の資金がありません (115分) 300人 (340人)</p> |
|--|--|---|

(6) 先進的・地域福祉を学ぶ研修会 () 内は前年度実績

令和6年度から第2次阿久比町地域福祉計画の後期がスタートした状況の中、改めて理事、監事、評議員の方々に計画についての理解を深める研修を実施しました。

| 日程 | 場所・参加者 | 事業名・主な内容 |
|-------|--------------|---|
| 10/11 | 阿久比町勤労福祉センター | <p>阿久比町社会福祉協議会役員・評議員研修会</p> <p>研修「地域福祉計画を楽しく学び、先進地の取組を知ろう」</p> <p>講師 一般社団法人 Wellbe Design 篠原辰二氏</p> <p>32人 (35人)</p> |

(7) 広報等の発行状況 (社協ホームページ <http://www.agui-shakyo.or.jp>)

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布し、社協活動を町民へ報告しました。

また、社協ホームページで情報提供も随時行いました。

※ 令和7年1月からは、インスタグラムによる情報発信も始めました。

| 号数 | 発行日 | 主な内容 |
|------|--------|--|
| 145号 | 5/1 | 会員募集、令和6年度事業計画及び予算の概要、社会福祉協議会活動状況、CSWの紹介、地域いきいき福祉活動、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう、職員紹介、ヘルパー募集 |
| 146号 | 8/1 | 令和5年度社会福祉協議会決算概要、令和6年度会員加入報告、新理事・監事・評議員紹介、日常生活自立支援事業、社会福祉協議会活動状況、令和6年能登半島地震の被災地支援活動報告、あぐいグイグイネット、令和7年度4月1日採用の職員募集 |
| 147号 | 10/1 | 赤い羽根共同募金、サマーボランティア体験記、社会福祉協議会の活動状況、生活福祉資金のご案内、スポットあぐい、ボランティア情報、善意をありがとう、こころのお悩み無料相談室のご案内 |
| 148号 | R7 1/1 | 会長年頭あいさつ、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金中間実績、社会福祉協議会活動状況、ひきこもり講演会開催案内、生活福祉資金貸付フォローアップ事業、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、インスタグラムはじめました、善意をありがとう、社協の電話番号変更案内 |

5、資金貸付事業（生活福祉資金貸付・くらし資金貸付）**【県社協受託事業】**

(1) 低所得による生活困窮世帯に対して資金貸付相談を行いました。

①相談状況

| | 令和6年度 | 令和5年度 |
|--------|-------|-------|
| 相談件数 | 11件 | 0件 |
| 生活福祉資金 | 11件 | 0件 |
| くらし資金 | 0件 | 0件 |
| 照会 | 0件 | 0件 |

②貸付状況

| | 令和6年度 | | 令和5年度 | |
|--------|-------|----------|-------|------|
| | 件数 | 貸付金額 | 件数 | 貸付金額 |
| 生活福祉資金 | 2件 | 200,000円 | 0件 | 0円 |
| 緊急小口資金 | 2件 | 200,000円 | 0件 | 0円 |
| 教育支援資金 | 0件 | 0円 | 0件 | 0円 |
| 総合支援資金 | 0件 | 0円 | 0件 | 0円 |
| くらし資金 | 0件 | 0円 | 0件 | 0円 |

(2) 生活福祉資金特例貸付者等へのフォローアップ支援事業（ ）内は、前年度数

○NPO法人セカンドハーベスト名古屋と協力し、町内在住の生活福祉資金特例貸付者等に緊急食品の支援を行いました。

19世帯（19世帯）、48件（35件）※ 1世帯に複数回出しているため

○生活福祉資金特例貸付者等へのフォローアップ支援事業

第1回 日にち 令和7年2月22日（土） 場所 オアシスセンター前ロータリー

第2回 日にち 令和7年3月1日（土） 場所 オアシスセンター前ロータリー

（受け取りに来られない方は平日で対応）

- ・生活福祉資金特例貸付者等へのフォローアップ支援事業としてお米 600 kg（2 kg×300袋）を購入、あわせて㈱デンソー阿久比製作所様とこども食堂ぽかぽか様から寄付があった食品を町内在住のひとり親家庭、生活困窮者家庭を対象に配布しました。

67世帯

6、居宅介護事業

(1) 訪問介護事業（介護保険事業）

介護保険で要介護と認定された高齢者へ、訪問介護サービスとしてホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

訪問介護の月別実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 訪問介護時間 | 28.0 | 26.0 | 24.0 | 27.0 | 25.5 | 28.5 | 29.5 | 26.0 | 27.0 | 27.5 | 25.0 | 27.5 | 321.5 |
| 訪問介護利用者(人) | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 33 |

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険事業）

介護保険で要支援、事業対象者と認定された高齢者で、日常生活に支援が必要な方へホームヘルパーが訪問し、家事援助等のサービスを提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の月別実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 訪問時間 | 39.0 | 38.0 | 33.0 | 41.0 | 26.5 | 23.0 | 29.0 | 30.5 | 32.0 | 31.5 | 29.0 | 33.0 | 385.5 |
| 利用者(人) | 9 | 9 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 7 | 94 |

(3) 障害者居宅介護事業（障害福祉サービス事業）

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者を対象に行ってきました障害福祉サービスのホームヘルパー訪問は、人手不足のため、令和5年3月31日に愛知県へ廃止の届出を提出しましたので、令和6年度は実績がありません。

7、居宅介護支援事業（介護保険事業）

介護保険で要介護に認定された高齢者にケアプランを、要支援・事業対象者に認定された高齢者に介護予防ケアプランを作成し、医療・介護事業者と連携して在宅で自立した生活が続けられるよう、毎月モニタリング訪問で状況を把握し、必要に応じサービス見直しの担当者会議の開催や、給付管理等を実施しました。

ケアプラン、予防支援プラン、予防ケアマネジメント作成の月別実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| ケアプラン(件) | 12 | 12 | 11 | 13 | 12 | 14 | 14 | 14 | 14 | 13 | 13 | 13 | 155 |
| 予防支援プラン(件) | 15 | 14 | 14 | 13 | 13 | 11 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 13 | 153 |
| 予防ケアマネジメント(件) | 9 | 8 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 5 | 78 |
| 合計(件) | 36 | 34 | 32 | 33 | 31 | 31 | 32 | 32 | 32 | 31 | 31 | 31 | 386 |

○愛知県介護支援専門員実務研修の受入

愛知県社会福祉協議会福祉人材センターから介護支援専門員実務研修の受入依頼があり1名の実習生を3日間受け入れました。

8、心配ごと相談事業

心配ごと相談所を開設し、民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員が、日常生活上の困りごとへの相談助言を行いました。（第1、3木曜日 9:30～11:30）

①心配ごと相談所利用状況

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 開設日数(日) | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 21 |
| 相談員数(人) | | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 3 | 2 | 41 |
| 相談件数(件) | | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 6 |
| 内訳 | 生活・仕事 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 家族・離婚 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人権・法律 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 住宅・土地 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| | 財産・相続 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 苦情・その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

②心配ごと相談事業年度別実績

| | 令和6年度 | 令和5年度 |
|--------|-------|-------|
| 相談者(人) | 6 | 6 |

9、基金運営事業

令和6年度福祉基金への寄付金は、15件、518,733円でした。福祉基金は、昭和61年度に設置した基金で、基金の果実は社協事業の活動財源となっています。

①福祉基金の月別寄付状況

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|---------|--------|-------|-----|---------|--------|--------|
| 寄付件数 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| 寄付金額(円) | 70,000 | 1,900 | 237 | 247,153 | 30,000 | 42,543 |

| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|--------|-----|---------|-------|----|----|---------|
| 寄付件数 | 2 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 15 |
| 寄付金額(円) | 11,400 | 0 | 114,300 | 1,200 | 0 | 0 | 518,733 |

②福祉基金累計積立額年度別実績（令和7年3月末現在）

| | 令和6年度 | 令和5年度 |
|---------|--------------|--------------|
| 基金積立累計額 | 122,490,242円 | 122,490,242円 |

10、日常生活自立支援事業

【県社協受託事業】

日常生活自立支援事業は、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者で、判断能力が不十分なため、金銭管理や書類の管理に不安のある方の、福祉サービス等の利用の援助や利用料の支払い、日常生活に必要な事務手続、通帳や印鑑などの保管を行い在宅で安心して暮らせるように支援する事業です。

具体的には、毎月、管理している通帳から出金し、生活支援員や専門員が自宅等を訪問して生活費を届ける、福祉サービス等の利用料を支払う、日常生活に関する相談助言を行います。日常生活自立支援事業の利用状況は、次のようになっています。

(令和7年3月末現在)

| 区分 | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | 合計 |
|----|--------|--------|--------|----|
| 件数 | 2人 | 4人 | 2人 | 8人 |

日常生活自立支援事業月別実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 認知症高齢者 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 24 |
| 知的障がい者 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 48 |
| 精神障がい者 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 35 |
| 合計(人) | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 107 |

11、重層的支援体制整備事業

【町受託事業】

阿久比町から重層的支援体制整備事業として、11-1 参加支援事業、11-2 多機関協働事業、11-3 アウトリーチ支援事業(地域福祉相談支援事業)、11-4 生活支援体制整備事業を受託し、社協にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)兼生活支援コーディネーター(SC)を2名配置し、地域住民の複雑化・複合化した福祉ニーズに対応する包括的支援体制の構築を図りました。

11-1、11-2、11-3 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)による、個別支援および地域支援
 地域住民の個別相談を受け付け、その内容に応じて社会資源への結びつけ(参加支援)および多機関での協議(多機関協働)、困りごとを抱えた地域住民への積極的な呼びかけ(アウトリーチ)を実施しました。

(個別支援)

1、新規対象者人数

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 | |
|-------|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|---|
| 実利用人数 | 1 | 7 | 1 | 2 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 | 25 | |
| 内訳 | 高齢者 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 6 |
| | 知的障がい者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| | 精神障がい者 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 |
| | 身体障がい者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 母子家庭 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 生活困窮 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 6 |
| | 児童・学生 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| その他 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |

2、対象者

(のべ利用人数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 | |
|--------|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|
| のべ利用人数 | 12 | 24 | 32 | 21 | 24 | 21 | 33 | 30 | 19 | 34 | 37 | 32 | 319 | |
| 内訳 | 高齢者 | 0 | 1 | 0 | 3 | 3 | 0 | 7 | 3 | 2 | 3 | 8 | 11 | 41 |
| | 知的障がい者 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 3 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 0 | 25 |
| | 精神障がい者 | 3 | 6 | 5 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 5 | 1 | 4 | 33 |
| | 身体障がい者 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 母子家庭 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 生活困窮 | 8 | 9 | 16 | 11 | 17 | 13 | 16 | 20 | 10 | 18 | 21 | 12 | 171 |
| | 児童・学生 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | その他 | 1 | 8 | 6 | 4 | 0 | 2 | 4 | 1 | 3 | 5 | 3 | 4 | 41 |

3、相談内容

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 計

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|-------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 病気や健康、障害 | 5 | 10 | 11 | 6 | 10 | 10 | 14 | 12 | 9 | 7 | 9 | 11 | 114 |
| 介護 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 | 3 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 12 |
| DV・虐待 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 仕事探し、就職 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 4 | 9 | 2 | 21 |
| 家族関係・人間関係 | 0 | 1 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 11 |
| 家事・日常生活 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 家計管理 | 1 | 1 | 5 | 5 | 4 | 6 | 2 | 5 | 2 | 5 | 3 | 4 | 43 |
| 住まい | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 9 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 14 |
| 役場や公共料金の支払い | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| 仕事上の不安やトラブル | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| 子育て | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 2 | 2 | 0 | 0 | 12 |
| 生活困窮（食料） | 1 | 4 | 4 | 5 | 6 | 2 | 3 | 6 | 3 | 7 | 3 | 3 | 47 |
| 生活困窮（貸付） | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 8 |
| 収入・生活費 | 5 | 6 | 6 | 4 | 7 | 7 | 13 | 13 | 6 | 12 | 16 | 10 | 105 |
| ひきこもり・不登校 | 1 | 4 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 19 |
| その他 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 10 |
| 計 | 15 | 33 | 35 | 32 | 39 | 28 | 52 | 45 | 23 | 45 | 44 | 39 | 430 |

(地域支援)

1、支援形態

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 計

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| サロン | 0 | 4 | 9 | 5 | 6 | 5 | 3 | 3 | 2 | 7 | 1 | 7 | 52 |
| ボランティア訪問 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 宅老所 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 地域支援相談 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 打合せ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 会議 | 5 | 9 | 11 | 8 | 7 | 8 | 7 | 10 | 6 | 10 | 11 | 8 | 100 |
| 講座 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 研修 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| 取材 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 電話 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | 2 | 7 |
| 合計 | 6 | 14 | 22 | 18 | 16 | 16 | 16 | 15 | 13 | 18 | 13 | 17 | 184 |

11-4 生活支援コーディネーター（SC）による地域支援

阿久比町の生活支援体制整備事業を受託して、社協に生活支援コーディネーター（SC）を2名配置し、高齢者のための生活支援の担い手養成や発掘、地域資源の開発やネットワーク化などを行いました。

| 活動状況 | 会議、打合せ | 事務 | 訪問、取材 (サロンや宅老所等) | 視察、研修 | 相談 | 講座 | 合計 |
|----------------|--------|----|---------------------|-------|----|----|-----|
| 令和6年度 回数、件数 | 77 | 36 | 153 | 6 | 14 | 26 | 312 |
| 令和5年度 回数、件数 | 74 | 29 | 56 | 6 | 20 | 31 | 216 |

【主な活動】

1、地域の支え合い講座を実施

地域の支え合い講座としてエプロンサービス事業の担い手募集及び周知を目的とし、講演は社労士の方を迎え、老後資金についてご講演頂きました。

【地域の支え合い講座】

日時 令和6年10月30日 参加者 10人
場所 阿久町立中央公民館 301
内容 講話 楽しみながらつくる老後資金、60代、70代の働き方
講師 社会保険労務士 伊藤寛氏
説明 エプロンサービス事業について

2、買い物応援サービス“でかけエール”事業に協力

令和6年度も試行運転された買い物応援サービス“でかけエール”事業において、生活支援コーディネーターが利用者の面接や当日送迎車に同乗するなどのお手伝いをしました。

実施 令和6年10月～令和7年2月 原則第3水曜日 13:00～16:30
令和6年10/23、11/27、12/18、令和7年1/22、2/26 (全5回)

3、サロン立ち上げに伴走

地域の社会資源であるサロンを萩地区で立ち上げたいと住民さんから相談を受け、打合せ会に参加しました。

プレ開催を9/18に実施され、毎月1回第3水曜日に開催されています。

4、2層協議体の立ち上げに協力

令和4年11月に立ち上がった2層協議体の運営に協力しました。協議体当日は、生活支援コーディネーターがファシリテーターとなり、参加者同士が地域の情報交換を行っています。

【英比学区協議体】実施日

4/16、5/31、6/18、7/18、8/19、9/25、10/21、11/21、12/19、1/28、2/17、3/24

【南部学区協議体】実施日

4/22、5/28、6/28、7/30、8/30、9/10、10/29、11/30、1/14、2/12、3/27

また、今年度は草木学区の2層協議体の立ち上げ運営に協力しました。

【草木学区協議体】

大つかみ勉強会 12/7、プレ開催 1/17、第1回開催 3/12

5、「笑顔あふれる集いの場」を改訂

令和2年7月に発行された集いの場マップを改定し、「笑顔あふれる集いの場」を作成し、令和7年3月に発行しました。

6、生活支援コーディネーターへの相談に対応

町民、民生委員児童委員、地域包括支援センター等から生活支援コーディネーターへ様々な相談があり、対応しました。

相談件数 14 件

内容：地域づくり等に関する相談、外出に関する相談、生活に関する相談 など

7、人と人をつなぐ情報誌「ぽ〜たる」を作成

取材した方々を町民へ広報し、自身の健康のヒントやつながりを作るきっかけにってもらうことを目的に「ぽ〜たる」を作成しました。

8、広報あぐいへ生活支援コーディネーターの活動記事を掲載

生活支援コーディネーターの活動を紹介するため、広報あぐいに4回記事を掲載しました。

令和6年 6月 1日号：新しい生活支援コーディネーターが誕生

令和6年 9月 1日号：生活のお役立ち情報 「配食サービス編」

令和6年12月15日号：サロン萩、地域支え合い講座「エプロンサービス事業」

令和7年 3月15日号：サロン福寿草、宮津団地モーニングサロン、第2層協議体2周年記念交流会

9、5町社会福祉協議会の生活支援コーディネーター情報交換会へ参加

5町の社会福祉協議会に所属している生活支援コーディネーターが集まり、他町の活動について情報交換しました。

10、生活支援コーディネーターの交流会を開催

第2層協議体を立ち上げている他市町の生活支援コーディネーターが阿久比町に集まり、交流会を行いました。

参加市町：犬山市、みよし市、桑名町、幸田町、東郷町、阿久比町 計16名

12、地域包括支援センターへ職員の派遣

令和7年度に阿久比町より、地域包括支援センター業務を受託するため、令和6年度に社会福祉協議会職員を阿久比町地域包括支援センターへ派遣し、業務の習得を図りました。

13、その他

1、行政が開催した会議等への参加・協力

阿久比町行政が開催したさまざまな会議へ出席し、協力しました。

(1) 阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議へ出席

健康介護課所管の、阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議に出席しました。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ① 地域包括ケア推進会議 | 7/11、3/13 |
| ② 在宅医療・介護連携推進協議会 | 5/23、10/3、2/20 |
| 在宅医療・介護連携推進協議会コアメンバー会 | 5/9、9/3、1/28 |
| ③ 認知症初期集中支援チーム検討委員会 | 5/16、2/13 |
| ④ 生活支援体制整備協議会 | 6/3、9/30、2/17 |
| ⑤ 地域ケア個別会議 | 6/11、10/15、2/18 |

(2) 阿久比町障がい者自立支援協議会の会議へ出席

住民福祉課所管の阿久比町障がい者自立支援協議会の会議に出席しました。

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| ① 全体会 | 5/29、11/25 |
| ② 子ども部会 | 6/19、3/6 |
| ③ 大人部会 | 6/17、10/8、1/22 |
| ④ 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築検討会 | 8/10、2/12 |
| ⑤ 権利擁護部会 | 7/1、9/30、2/7 |

(3) 阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会へ出席

社会教育課所管の会議に出席しました。

阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会 5/23

(4) あぐいタイボキッズクラブ第1回活動

社会教育課所管のあぐいタイボキッズクラブ第1回活動で、車いす用車両（福祉車両）と送迎サービスの説明を行いました。 7/23

(5) 民生委員児童委員協議会の高齢者部会で講師

高齢者部会の研修で、高齢者疑似体験の講師を務めました 7/3

2、社会福祉協議会が開催した会議等へ参加・協力

(1) 知多ブロック社会福祉協議会連絡会へ出席

5市5町社会福祉協議会で組織する知多ブロック社会福祉協議会連絡会へ参加しました。

- | | | |
|-----------------------|-------|----------|
| ① 監事会 | (知多市) | 5/24 |
| ② 総会 | (武豊町) | 6/28 |
| ③ 能登半島地震被災地支援ボランティアバス | (珠洲市) | 7/26～28 |
| ④ 災害救援活動担当者会議 | (半田市) | 9/10 |
| ⑤ 一般研修 | (美浜町) | 11/20 |
| ⑥ ボランティア研修 | (東海市) | 未実施 |
| ⑦ 事務局長会議 | (半田市) | 令和7年3/27 |

(2) 知多郡社会福祉協議会連絡会へ出席

5 町社会福祉協議会で組織する知多郡社会福祉協議会連絡会へ会長と事務局長が出席し、情報交換等を行いました。

知多郡社会福祉協議会連絡会（美浜町）5/28、12/12

(3) 愛知県社会福祉協議会ボランティア派遣

愛知県社会福祉協議会の要請で珠洲市災害ボランティアセンターへ職員 1 名を派遣しました。

派遣期間 4/11～4/17

3、福祉団体の事務局

福祉団体の事務局として、団体の事務や行事のお手伝いなど年間を通じて様々な支援を行いました。

【福祉団体】（順不同）

- 1、いきいきクラブ連合会（ゲートボール部会、グラウンドゴルフ部会）
- 2、子ども会連絡協議会
- 3、身体障害者福祉会
- 4、手をつなぐ育成会
- 5、遺族会
- 6、母子寡婦福祉会
- 7、精神障害者家族会